

	市町名	松山市	
	公民館名	八坂公民館	
		地区館	
	連絡先(Tel)	089-921-2231	
ホームページアドレス	http://www.matsuyama-people.jp/04/yasaka.html		

事業分野	A 人づくり	事業名	ホタル育成事業
趣旨・目的	地域のネットワークづくり事業として、八坂のホタルを復活させたいと平成6年にホタルボランティア部を発足し活動を始めた。		
対象	地区住民	参加人数	約300名

〈事業内容〉

(1)概要

〈具体的な活動〉

- 年3回、ホタルが生息する河川の清掃・除草作業を行う。
- 看板を取り付け「ホタル生息の場所である」ことをお知らせして環境保全に協力を求める。
- 愛媛県が行っている「愛・リバーサポーター」へ平成19年から加入して、参加協力を行う。
- 「ホタルの家」で、7月上旬から翌年の3月まで幼虫を育て、川へ放流する。
- ホタルの幼虫飼育は、部員が当番制で行う。
- 学習会と観賞会は、毎年5月下旬ごろのホタルが飛び始める時期に、企画実行している。
- 観賞会后、ホタルの成虫を捕獲して卵をとり、孵化させ7月からの幼虫飼育の準備を行う。

(2)日程等

平成29年度の「ホタル観賞会・ホタルを知る会」は6月3日(日)に行われた。例年同様多くの方に参加していただき、体育館でのスライドを使ったホタルの勉強会や小学生による河川環境等の発表のあと、校庭では花火を楽しんだ。その後「ホタルの里」に移動しホタル観賞を行い、今年もたくさんのホタルが見られ、参加者からは大きな歓声が上がった。



〈ホタルの里の清掃・除草活動〉



〈ホタルを知る会の様子〉

- 子どもたちにとって生きた教材として、卵・幼虫・成虫それぞれの段階のホタルに触れることができまた地域の環境についても興味を持ち学習するようになった。
- 毎年の「ホタル観賞会・ホタルを知る会」は、恒例行事となり地域の楽しみとなっている。
- PTAが中心で行なう「ホタルを知る会」の学習会は、毎年工夫を凝らした企画で、地域住民や子ども達も楽しみながら、ホタルをより深く学習できる良い機会となっている。
- ホタルボランティア部員たちにとっては、ホタルの生態について詳しくなり、八坂地域の環境保全・美化についても積極的に取り組むようになった。「ホタル観賞会」を企画実行して、地域住民や子ども達に喜んでもらえることは何よりの喜びである。
- 長年の放流活動により、ここ近年は、自生ホタルの方が放流ホタルより多い状況となっているが、

大雨で自生幼虫が全滅しかけることもあるし、環境問題意識を持ち続けていくためにも、今後も、公民館を中心に、八坂地区のホタルの保存活動に積極的に取り組んでいくこととしている。